

“聞こえているのに聞き取れない”の改善に向けて LiD/APD に対する調査・研究を実施します －大阪公立大学協創推進事業－

堺市では、大阪公立大学と連携し、行政課題の解決等に向けて共同研究を行う「大阪公立大学協創推進事業」の一環として、ソノヴァ・ジャパン株式会社（東京都品川区）の協力のもと、同社が販売するデジタルワイヤレス補聴援助システム「ロジャー」を用いて、本市在住の LiD/APD 当事者を対象に聞き取り改善に関する調査・研究を実施します。

「LiD/APD（聞き取り困難症/聴覚情報処理障害）」とは

聴覚から入った音の情報を理解する際に、何らかの障害が生じている状態であり、主な症状として「聞き返しや聞き誤りが多い」「雑音が多い環境での聞き取りが困難」「口頭で言われたことを忘れやすい」などがあります。はっきりした原因は分かっておらず、発達障害との関連が指摘されています。

令和 6 年 3 月に AMED（国立研究法人日本研究開発機構）による「聞き取り困難症・聴覚情報処理障害（LiD/APD）に関する「当事者ニーズに基づいた聴覚情報処理障害診断と支援の手引きの開発」（研究班代表：大阪公立大学 阪本浩一特任教授）」において、診断基準が示されました。

1 概要

対 象： 本市在住の LiD/APD 当事者（主に小・中学生）20 名程度

※大阪公立大学 阪本浩一特任教授（医誠会国際総合病院勤務）の診断によりロジャーの装用を指導された方

実施期間： 令和 7 年 5 月～令和 10 年 3 月（予定）

実施内容： 対象者に対しロジャーを貸与し、家庭や学校での機器の装用を通して、聞き取り困難による言語発達や学習能力の遅れ等を補う効果に関して調査・研究を行います。

研究体制：

堺市	対象者へのロジャーの装用方法の説明 対象者の相談支援や在籍校等との調整
大阪公立大学 （医誠会国際総合病院）	対象者に対する診断や機器の装用指導 聞こえの状況に関する調査及び効果検証
ソノヴァ・ジャパン株式会社	本調査・研究（大阪公立大学）へのロジャーの貸出

2 利用者説明会

調査・研究の対象者に対し、ロジャーの使用方法、聞こえの状況に関する継続的な調査の説明や相談支援機関の紹介などを行う利用者説明会を以下のとおり実施します。

日 時	令和 7 年 5 月 25 日（日） 午前 10 時 30 分～午前 11 時 30 分
場 所	堺市立健康福祉プラザ 3 階大研修室（堺市堺区旭ヶ丘中町 4 丁 3 番 1 号）
参加機関	堺市、堺市教育委員会、大阪公立大学 阪本浩一特任教授、堺市立健康福祉プラザ 視覚・聴覚障害者センター、近畿 LiD/APD 当事者会、ソノヴァ・ジャパン株式会社

- ※ LiD/APD 研究の第一人者である阪本浩一特任教授による調査・研究の内容説明があります。
- ※ 本説明会は体験会や相談会ではありませんので、調査・研究の対象者以外の方が当日お越しになっても機器の装着体験や個別の相談に応じることはできません。

阪本 浩一 医学博士

大阪公立大学大学院医学研究科聴覚言語情報機能病態学寄附講座 特任教授

医療法人医誠会 医誠会国際総合病院 診療副院長・イヤーズセンター長・耳鼻咽喉科主任部長



ロジャーの受信機（左）と送信機（右）
（ソノヴァ・ジャパン提供）



当事者への配慮を呼びかける
LiD/APD マーク

問 い 合 わ せ 先	（調査・研究事業に関すること） 担 当 課：健康福祉局 障害福祉部 障害支援課 電 話：072-228-7411 ファックス：072-228-8918
	（小・中学校における支援に関すること） 担 当 課：教育委員会事務局 学校教育部 支援教育課 電 話：072-340-2323 ファックス：072-228-7421
	（大阪公立大学協創推進事業に関すること） 担 当 課：市長公室 政策企画部 公民連携課 電 話：072-228-0289 ファックス：072-222-9694